



# MAP 唐津焼 探索

わたしの唐津焼を探そう。



## 泊まって感じる、唐津焼の魅力。

唐津焼で空間をどう彩るか、おもてなしのプロに学ぶ。



●洋々閣ギャラリースペース、木造2階建の純和風旅館です。

旅館・ホテル	住所	電話(市外局番 0955)	チェックイン / チェックアウト
●御宿 海舟	唐津市東城内2-45	72-8101	16:00 / 10:00
●唐津シーサイドホテル	唐津市東唐津4-182	75-3300	15:00 / 11:00
●大望閣	唐津市鎮西町名護屋1399	82-1711	15:00 / 10:00
●長崎荘	唐津市西城内6-36	72-2254	16:00 / 10:00
●渚館きむら	唐津市東城内4-3	72-4617	16:00 / 10:00
●松の井旅館	唐津市東唐津2-4-32	72-8131	15:00 / 10:00
●水野旅館	唐津市東城内4-50	72-6201	16:00 / 10:00
●部荘	唐津市相知町伊岐佐568-2	62-2413	15:00 / 10:00
●旅館大政	唐津市東城内4-46	72-4446	16:00 / 10:00
●旅館綿屋	唐津市大名小路5-10	72-4181	15:00 / 10:00
●洋々閣	唐津市東唐津2-4-40	72-7181	15:00 / 10:00

## 【中心エリア 拡大MAP】

旅館・ホテル A—K 飲食店・喫茶店 a—u

※中心エリア拡大MAPの範囲外に位置する店舗と、窯元・販売店は裏面の地図に掲載しています。

beauty of use

# 使う人が完成させる「用の美」、唐津焼。

中里太郎右衛門陶房の登り窯。

ざっくりとした粗い土を使う唐津焼。素材の中にも力強さが宿るその表情は多くの茶人の心をとらえ、抹茶碗の格付けでは古くから「二井戸二葉、三唐津」などと称賛されています。

唐津焼の起源には諸説ありますが、室町時代末から桃山時代にはすでに岸岳山麓の北波多地区で焼かれていたようです。朝鮮から唐津に渡った陶工たちが「登り窯」や「蹴ろくろ」などの技術を持ち込んで生産量が増え、鉄絵装飾を取り入れてからは、伸びやかで魅力的な器が生まれるようになりました。

唐津焼は使ってこそ映える「用の美」です。「作り手8分、使い手2分」と言い、茶を入れ、料理を盛り付け、花を添えてはじめて完成します。あなたの個性を映す唐津焼を、ぜひ、あなたの手で完成させてください。

## INFORMATION

交通アクセスとイベント情報

### 航空機

福岡空港 → 福岡市営地下鉄 JR筑肥線 → 唐津駅 約70分

佐賀空港 → バス35分 → 佐賀駅 → JR唐津線 約60分 → 唐津駅

※JR筑肥線と福岡市営地下鉄は、直接運転を行っています。

### 電車

博多駅 → 福岡市営地下鉄 JR筑肥線 → 唐津駅 約65分

長崎駅 → JR長崎本線 約70分 → 佐賀駅 → JR唐津線 約60分 → 唐津駅

※JR筑肥線と福岡市営地下鉄は、直接運転を行っています。博多駅・天神駅から唐津方面行き電車は、地下鉄乗り場から発車しています。

### 高速バス

福岡空港 → 博多駅 → 天神駅 → 唐津 大手口 約60分

※からつ号の福岡空港乗り入れは、天神駅より乗車してください。

### 車

福岡市内 → 九州自動車道 → 福岡I.C. → 唐津 約60分

南九州方面から → 長崎自動車道 → 多久I.C. → 国道203号 厳木/多久有料道路 → 唐津 約30分



## 器もおいしい理由です。

唐津生まれの食材×器で美食を究める。

温暖な気候に恵まれた唐津は、食材の宝庫。呼子のイカをはじめとする安産漁の幸、緑豊かな山々で育つやかに育った伊賀牛など、地の自然に育まれた新鮮な食材は、地元の土から生まれた陶器と相性抜群です。和食はもちろん、洋食やフレンチなどの多様な文化と調和するものも、唐津の器で楽しむことができます。酒が揃った唐津の器で味を堪能してください。

飲食店名	住所	電話(市外局番 0955)	定休日
●胎源	唐津市浜玉町五反田1058-2	56-6926	火曜(祝祭日のぞ)
●あるところ	唐津市鏡732	58-8898	無休
●からつ齋 笑咲喜	唐津市中町1840-1	75-2014	月曜
●川島豆腐店	唐津市京町1775	72-2423	日曜
●居酒屋 大八車	唐津市中町1833	73-0533	日曜・不定休
●たまり	唐津市京町1783 KARAE1F	73-8800	月曜
●端処 つく田	唐津市中町1879-1	74-6665	月曜
●ピストロシマ	唐津市原992-1	77-0414	月曜
●ひら田	唐津市北城内1-3-2	74-0351	水曜
●やすけ	唐津市紺屋町1681	72-4366	月曜
●Y'S KITCHEN	唐津市和多田3-36	72-8716	日曜



## カフェの中心 ひと時も唐津スタイルで。

お茶の時間を大事にする 唐津流のコーヒー&ティーブレイク。

※営業時間は各店へお問合せください。

喫茶店名	住所	電話(市外局番 0955)・メール	定休日
●開花堂 本町店	唐津市本町1889	72-5750	無休
●caffe Luna	唐津市京町1768-4	080-2697-0497	水曜・不定休
●KARAE TABLE	唐津市京町1783	53-8067	無休
●CALALI	唐津市江川町627	calali.info@gmail.com	水曜
●茶苑 海月	唐津市鎮西町名護屋3458	82-4384	水曜・年末年始
●Soavita	唐津市南城内1-1 大手ビル1F	58-9112	不定休・年末年始
●日本酒バー ちよこバル	唐津市呉服町1809	090-5385-0073	月曜-水曜・不定休
●Tea&Space 基幸庵	唐津市東唐津1-9-21	72-8188	火曜・お盆・年末年始
●ペーカリーカフェ neuf	唐津市北城内1-12	73-7159	水曜・第1、第3日曜
●hanataはな家	唐津市中町1868 中町Casa1F	74-2454	不定休

## 唐津焼をつくる人々。

people who make Karatsu ware.

現在、唐津市内には七十もの窯元が点在。長い歴史の中で培われてきた先人の技術を継承し、新たな感性を取り入れながら、各窯が独自の作風を生みだしています。伝統と革新の中で育まれた多彩な表現こそ、世界中にファンを持つ唐津焼の魅力。街中にある展示場や販売店、ギャラリーで、作陶家一人ひとりの想いや表現にふれてください。

作陶家・土屋由起子さん(由起子窯)。食卓に馴染む、端正な顔立ちの器をつくられています。

作陶家・三藤寛さん(三藤窯)。モダンでありながら、柔らかな佇まいの器をつくられています。

## 見開き 2

素地に釉薬を掛けたあと、焼成の工程へ。

## 唐津やきもん祭り

毎年4月29日(祝)～5月5日(祝)に、唐津焼作家の新作展覧会や町なかでの展示販売会、唐津焼と料理店のコラボ企画の実施など、唐津焼が楽しめる7日間です。

## 唐津窯元ツーリズム

毎年11月下旬の土曜、日曜の2日間、唐津焼作家が窯元でお客様をおもてなしします。工房見学やギャラリー見学、陶芸家との唐津焼談義が楽しめる2日間です。

発行 唐津市  
協力 唐津観光協会 / 唐津やきもん祭り実行委員会 / 唐津焼協同組合  
問合せ 唐津市役所 唐津焼振興室(電話 0955-72-9196) 第1版 令和5年3月発行